



企業の情報保護の実態について社会的関心が高まっている。情報流出・漏えい事故の続出により、情報保護対策を明確化していない会社は大企業との新規契約が困難になるなど、企業間取引にも影響がおよんでいる。そこで、これまで多くの企業の情報セキュリティマネジメント構築を支援してきたエイム・ソフト代表の溝口氏と、情報セキュリティ教育アプリ「Secuo」を開発したシアトルコンサルティング代表の京和氏に、中小企業が取り組むべき情報管理対策について聞いた。

流出・漏えいで経営危機におちいるケースが続出

企業競争力を強くする

情報セキュリティ対策

メール誤送信で取引停止の悲劇も

— 情報保護対策について、経営者の関心が高まっています。その理由を教えてください。

溝口…大きく2つあります。まず、2005年の個人情報保護法施行により、適切な情報セキュリティマネジメントの導入が、企業に課せられた社会的使命になっていること。もうひとつは、個

人情報や顧客情報、技術情報の流出・漏えいにより、経営上のダメージを受ける企業が増加していることです。経営危機におちいるケースすら珍しくありません。

— なぜ、情報流出・漏えいで経営危機が起こるのですか。

京和…取引先の信頼を失うからです。顧客情報が記入されたメールを誤送信しただけで契約を打ち切られた、とい

継続的な社員教育が必要

— 情報流出・漏えいを防ぐ方法を教えてください。

溝口…まず、社内にとりどのような情報が蓄積されているのか、全貌を把握することから始めます。具体的には、組織をつくり、社内を徹底的に調査。蓄積されている情報をすべて洗い出します。

その後、方針を策定・文書化し、情報管理の業務マニュアルを作成。社内浸透させ、運用します。次に、運用状況の内部監査を行い、その結果に基づいた改善を行います。こうして、情報保護のPDCAサイクルを確立させ、情報流出・漏えいを引き起こす、組織の破れ目を仕組みによってふさぎます。

京和…もつとも重要なのは、社員教育の徹底です。情報流出・漏えいの原因のほとんどは、悪意のないヒューマンエラーだからです。仕組みをつくと同時に、情報保護意識を向上させるための社員教育を継続する必要があります。

プライバシーマーク(以下、Pマーク)やISO27001(以下、ISMS)など、国の外郭団体が情報保護に関して一定の要件を満たした事業者に対して付与している認定証を取得すれば効果的です。取得の過程で、社員教育を含めた情報セキュリティマネジメントの仕組みを整備できるからです。

認定マークは名刺などに印刷でき、安全性を可視化することにより、自社の信用性向上につながります。当社は

昨年9月にPマークを取得しました。

溝口…Pマークだけを見ても、取得事業者は年々増加しています。個人情報保護法が施行された2005年度の累計取得事業者は約3700社でしたが、2008年度に1万社を突破。2011年度には1万5000社超に達しました。

おもに国内で事業活動している会社はPマークを、海外進出したり外国企業と取引している企業は国際規格のISMSを取得するといでしょう。

成長を後押しする

— PマークやISMSの取得にはどのようなメリットがあるのですか。

京和…社内の情報保護意識の向上になるほか、企業成長の後押しにもなります。たとえばBtoBビジネスの場合、大企業の間ではPマークやISMSを取得している会社としか新規取引をしない傾向が強くなっています。

当社がPマークを取得した理由もそれ。企業規模の拡大にともない大企業のクライアントと契約することが多くなったのですが、さらに大企業の新規顧客を開拓し、成長スピードを加速させるにはPマークの取得が欠かせないと感じました。

溝口…大企業は、情報管理の甘い企業と取引することは、自社にとっての大きな経営リスクだと考えています。

Pマーク・ISMS資格を取得する4つのメリット

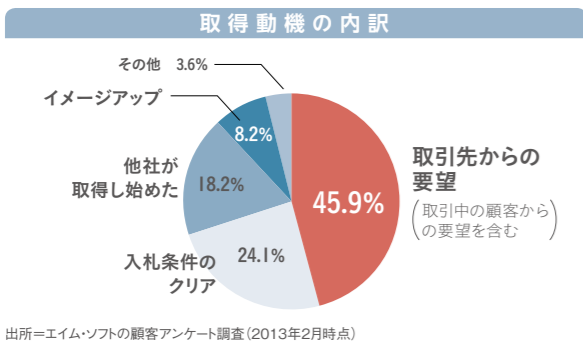
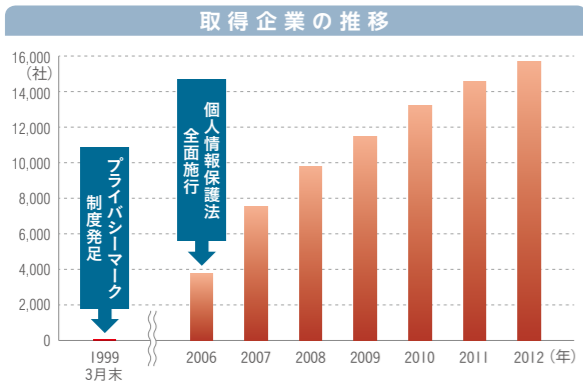
1 取引先からの信用強化 大企業を中心に資格取得企業としか新規取引をしない傾向が強まっている	2 顧客からの信用強化 たとえば、ネットショッピングのユーザーの75%超がPマークなどを取得しているサイトかどうかをチェックしている
3 従業員の意識向上 PマークやISMSは組織全体で参加しなければ取得できないため、従業員の意識向上が期待できる	4 内部統制の充実と業務の効率化 明確なルールに基づいた運用が行なわれ、属人的な情報管理が廃される

う極端なケースすらあるようです。昔なら叱責されただけです。しかし、いまは情報セキュリティマネジメントの甘い会社、情報保護対策が不完全な会社だと厳しい目で見られてしまうのです。

まして大量に個人情報や取引先の情報などが流出・漏えいした場合、信用を取り戻し、以前と同じ売上を確保するまでに、多大な時間とコストが必要になってしまいます。

溝口…高度な機密情報を扱う官公庁は、さらに厳正に対処します。公共事業などを受注した会社で情報流出・漏えいが発生すると、即座に契約が打ち切られるだけでなく、以降の入札参加もできなくなります。

プライバシーマークの取得企業の推移と取得動機



※プライバシーマーク: 日本工業規格(JIS)のJIS Q 15001に適合した個人情報保護体制を構築・運用している事業者に対し、一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)が認証している登録商標。



※ISO27001: 情報セキュリティマネジメントの世界標準。国内では、一般財団法人品質保証機構など、JIPDECが認定した26機関が認証を行っている。4,278事業者が認証取得している(2013年4月時点)。





情報流出・漏えい原因のほとんどは人為的ミス。
社員教育の継続なしにリスクは低減しない。

10秒 Check!

あなたの会社の
情報流出・漏えい危険度 診断テスト

- 情報管理の方針や運用ルールが明確化、明文化されていない
- 情報保護の具体的な方法は、各部署や社員個人に任せている
- 情報保護意識の向上を目的とした社員教育を定期的に行っていない
- 情報流出・漏えい防止対策は担当者の仕事で、経営者が関与する必要はないと考えている
- Pマークを取得しなくても、経営に支障はないと思っている

ひとつでも当てはまる場合、あなたの会社では情報セキュリティマネジメントが確立されていない可能性が高い！ 情報流出・漏えいが起きてからでは遅い。いますぐ専門家に相談すべき。

Pマーク、ISMS資格取得に関する
ご相談・お問い合わせはコチラ

(エイム・ソフト フリーダイヤル)
☎0120-966-831
(平日9:00~18:00)

(Pマーク取得プラン例)	取得フルサポートプラン	65万円~	更新年間サポートプラン	38万円~
--------------	-------------	-------	-------------	-------

取得まで完全サポート、取得できなかった場合は全額返金、コンサルタントの訪問回数無制限(フルサポートプラン、短期取得プラン)
※別途、JIPDECへの認定料金が別途必要

エイム・ソフト Pマーク 検索

情報セキュリティ教育アプリ
Secuoのお問い合わせはコチラ

(シアトルコンサルティング 専用ダイヤル)
☎03-6804-3958
(平日10:00~19:00)

初期費用 無料キャンペーン中! 使用料 年間20万円~

Secuo 検索

エイム・ソフトの支援事例

(支援を受けた会社の概要) 業 種 = マーケティング(従業員規模約3,000名)
取得資格 = Pマーク(更新)

before

- ① 他社にコンサルティングを依頼していたが、支援内容が実務の実情に則していなかった
- ② 従業員教育の内容が脆弱だった

after

- ① 工数削減と社員の意識向上が同時に実現
- ② 従業員教育にかかわるコスト(人件費)が大幅削減
- ③ 情報セキュリティ対策の質向上により、信用力がアップ

consulting

- ① 実情に即したコンサルティングの実施
- ② Secuoを導入し、新卒社員からベテランまで網羅する充実した従業員教育を提供

事態も起きかねません。
社内教育のIT化で
時間とコストを大幅圧縮

——専門コンサルタントに指導を依頼し、社内教育をスケジューリングする必要があります。大変な手間とコストがかりそうです。

溝口：社内教育については、講義とテストのプロセスをIT化すれば時間やコストを削減できます。

じつはシアトルコンサルティングさんでは、都合のよい時間に講義とテストを受けることのできるセキュリティ教育アプリ、Secuoを開発。昨年11月にリリースしています。テスト結果は所定の書式で出力できるため、省力化にもつながります。このほど当社のコンサルティング

にも、標準サービスとしてSecuoを組み込みました。

——Secuoの特徴を教えてください。

京和：社内はもちろん、自宅のパソコンでも講義とテストを受けられる点が特徴です。就業中の空き時間や就業後、あるいは休日を利用して講義やテストを受けることが可能なんです。

講義とテストの内容は、Pマークの付与資格性審査を実施できる主任審査員の有資格者を社内スタッフに抱えるエイム・ソフトさんに全面監修していただきました。ですから、内容については最高レベルの質が担保されていると自負しています。

——最後に、中小・ベンチャー企業の経営者にメッセージをお願いします。

京和：資格取得はこれからの企業成長に欠かせません。そのためにも、コンサルティング会社選びは慎重に行うべき。スタッフに主任審査員がいるか、取得まで完全サポートしてくれるか、取得できなかった場合は全額返金してくれるか、といった点を満たしていれば優良な会社と考えて間違いありません。

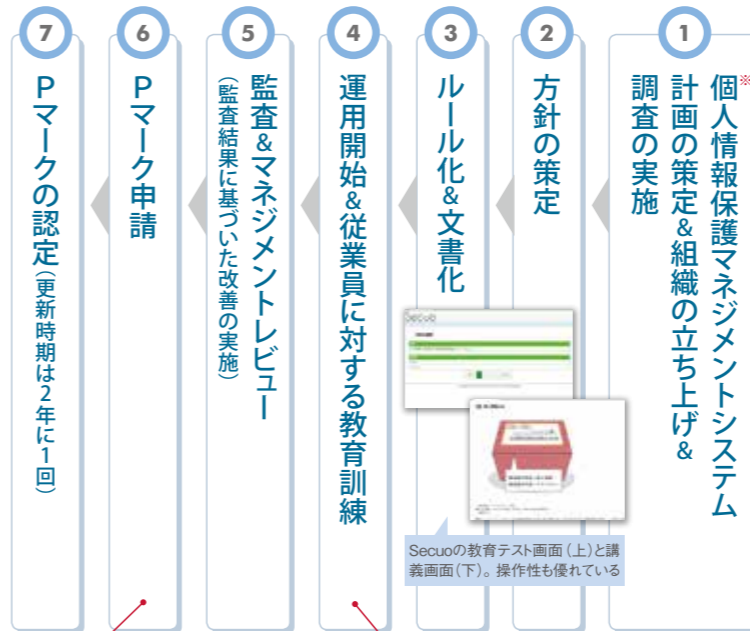
ちなみに、これらの条件をすべて備えていたので、当社はエイム・ソフトさんにコンサルティングを依頼しました。

溝口：時間やコストがかかるという理由で資格取得をためらっていた企業は少なくありません。しかし、シアトルコンサルティングさんが開発したSecuoを使えば、ポータルネットワークといった社内教育の課題が解決可能。時間とコストを大幅に削減できるので、これから取得する会社はもちろん、更新を控えている企業にとっても有益なツールになります。Secuoを使いこなし、企業競争力の向上につなげてほしいですね。

シアトルコンサルティング株式会社

設立/2006年5月 資本金/1,000万円 売上高/12億円(2013年4月期) 従業員数/130名
事業内容/ITコンサルティング事業、システムインテグレーション事業(システム開発、ソフトウェア開発)、Webサービス企画・構築・販売など
URL / http://www.seattleconsulting.co.jp/(コーポレートサイト) http://landing.secuo.info/(Secuoの専用サイト)

Pマーク取得までの流れ(例)



Point JIPDEC審査員による書類審査や社内の現地審査が行われる。主任審査員の有資格者がいるコンサルタント会社のサポートを受けていれば、万全の準備が可能。

Point 従業員教育・テスト実施のため、スケジュール調整や会場確保などが必要で手間がかかる。しかし、IT化された教育アプリを使用すれば、時間とコストが大幅圧縮できる。Secuoは従業員各自の都合にあわせた利用ができる。

※個人情報保護マネジメントシステム：個人情報を保護するために導入する社内制度のこと。Plan(①~③)、Do(④)、Check(⑤)、Action(⑥)のPDCAサイクルで構成される。

こうした傾向は個人の消費者も同じ。消費者庁の調査によると、インターネットショッピングをする際に、75%以上の消費者が「Pマークを取得しているサイトで買い物をする」という結果が出ています。企業や消費者の意識変化を見る限り、近い将来、PマークやISMSが必須の経営アイテムになるのは間違いありません。

京和：ただし、資格を取得すれば売上が上がる、と短絡してはいけません。未取得の会社はビジネスチャンスすら獲得できない、競争のスタートラインにすらくつけない、ということなんです。

自力で取得するのはムリ

——取得にあたって、注意すべき点を教えてください。

京和：また、PマークやISMSは2年に一度の更新制なので、事前に社内教育スケジュールを綿密に策定しておくべきでしょう。余裕のない日程調整をしたため更新に間に合わなくなった、というのが普通です。

また、テスト結果を集計して所定の書式に加工し、申請書に添付する作業にも時間がかかります。対象者数が100名前後の会社の場合、一連の社内教育の実施だけで2カ月程度かかるのが普通です。

株式会社エイム・ソフト

設立/2005年4月 資本金/2,000万円 従業員数/50名
事業内容/コンピュータシステム開発事業、システム運用管理・支援事業、ヘルプデスクサービス事業、情報セキュリティに関するコンサルタント事業
URL / http://www.aim-soft.co.jp/(コーポレートサイト) http://www.aim-soft.co.jp/sc/(Pマーク/ISOの取得・更新 専用サイト)

incident of information leakage
最近の情報流出・漏えい事故

- 大手金融機関(2012年11月) 顧客約560万人分の個人情報記録したマイクロフィルムの紛失が発覚
- 求人サイト運営会社(2013年2月) システム障害の発生により、企業担当者や求職者の個人情報関係ない利用者から一時閲覧できる状態に
- ECサイト運営会社(2013年3月) 不正アクセスを受け、顧客1万人以上のクレジットカード情報が流出
- 旅行会社(2013年3月) 顧客約3,000人の個人情報が保存されたUSBメモリを紛失

京和：取得のための解説本が大量出版されていることから、そうした書籍を参考にすれば自社の力だけで取得できると考えている経営者もいるようです。しかし、経験者から言わせていただくと、社内調査すべき項目だけでも数百にのぼるなど、素人が付け焼き刃で取得するのは不可能です。スペーディーに取得するためには、専門家によるコンサルティングが欠かせません。ライバル会社に先を越され、差をつけられるリスクも考慮すべきです。